



学校だより

令和4年11月30日
横浜市立茅ヶ崎東小学校
校長 近藤 伸
都筑区茅ヶ崎東2-11-1
Tel 943-0802・0803

11月の学校行事から

学校長 近藤 伸

学校の周囲の木々も黄金色や赤に染まり、見事な景観を見せてくれています。晩秋にはなりませんが、気温もまだそれほど下がらず暖かい日が続いています。

11月の学校生活を振り返ってみますと、コロナ禍ではありますが、様々な行事が実施できた月ではなかったかと思っています。

4日（金）の交通安全教室（1・3年）、10日（木）のバレエ鑑賞（4年）、17日（木）の区音楽会（3年代表）、18日（金）～19日（土）日光修学旅行（6年）、24日（木）岸根公園への遠足（2年）資源循環局出前教室（4年）、25日（金）学年球技大会（5年）などここに挙げただけでもたくさんの学校行事、授業を行うことができました。

中でも3年ぶりに実施できた6年生の修学旅行ですが、6年生にとっては小学校生活のよい思い出になったことでしょう。1日目は「日光江戸村」で活動班のグループごとに楽しそうにウォークラリーをした後、雄大な華厳の滝を見学しました。そして2日目の東照宮での活動でも、活動班の友だちと有名な「三猿」「陽明門」「眠り猫」などを見たり、「鳴龍」の音の響きを体験したりすることができました。

この2年あまりのコロナ禍で、修学旅行などの学校行事等が中止になったり、延期になったりしてきましたが、12月の5年生三浦宿泊体験学習も含め、子どもたちの感染予防に引き続き努めながらこのような学校行事をできる限り実施し、潤いのある充実した学校生活を送れるようにしていきたいと考えています。

そして27日（日）は本校で地域防災拠点訓練も行われました。校庭では起震車体験、水消火器での消火訓練、AEDの取扱い訓練や心肺蘇生法の訓練、防災備蓄庫の見学が行われ、体育館では区役所の方からペット同行避難についての説明も行われました。朝会でもこの訓練のことを子どもたちに話しましたが、いつ大きな地震が起こってもいいように普段から家族で話し合ったり、「今、ここで地震が起こったらどう行動するのか。」など考えてみたりして、予め備えておくことが大切だと私も訓練に参加して思ったところです。

12月も子どもたちが元気で楽しい学校生活を送れるようにご協力をお願いします。

少し固い話になりますが、学校行事は学習指導要領で特別活動に位置づけられており、その特別活動のは子どもたちに次のような資質や能力を育成することをねらいとしています。

- (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上での必要となることについて理解し、行動の仕方を身につけられるようにする。
- (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (3) 自主的、実践的な活動を通して身に付けたことを生かして集団や社会における生活、及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。